

# CASBEE<sup>®</sup> 横浜 [戸建] | 評価結果 | 4-008



■使用評価マニュアル: CASBEE-戸建 (新築) 2021年SDGs対応版 ■使用評価ソフト: CASBEE横浜[戸建]2022年版v.1.0

## 1-1 建物概要

|             |                      |    |
|-------------|----------------------|----|
| 建物名称        | 個人住宅                 |    |
| 竣工年月        | 2022年9月              | 竣工 |
| 建設地         | 横浜市 金沢区東朝比奈一丁目2403番4 |    |
| 用途地域        | 第一種低層住居専用            | 確定 |
| 省エネルギー-地域区分 | 6 地域                 |    |
| 構造・構法       | 木造・在来工法              | 確定 |
| 階数          | 2                    |    |
| 敷地面積        | 173 m <sup>2</sup>   | 確定 |
| 建築面積        | 64 m <sup>2</sup>    | 確定 |
| 延床面積        | 100 m <sup>2</sup>   | 確定 |
| 世帯人数        | 4                    | 仮  |

|          |                           |                |
|----------|---------------------------|----------------|
| 仕様等の確定状況 | 建物の仕様<br>持ち込み家電等<br>外構の仕様 | 一部確定<br>仮<br>仮 |
| <備考>     |                           |                |
| 評価の実施日   | 2022年4月8日                 |                |
| 作成者      | 藤本 和良                     |                |
| 確認日      |                           |                |
| 確認者      |                           |                |

## 1-2 外観



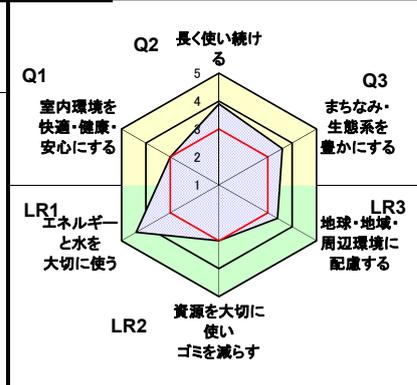
## 2-1 戸建の環境効率 (BEEランク&チャート)



## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

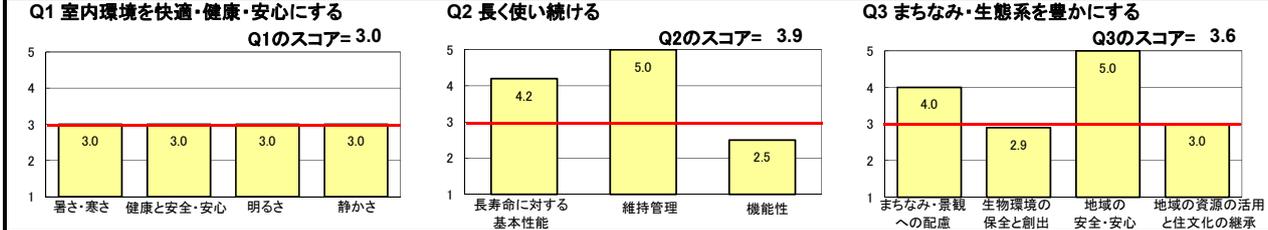


## 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

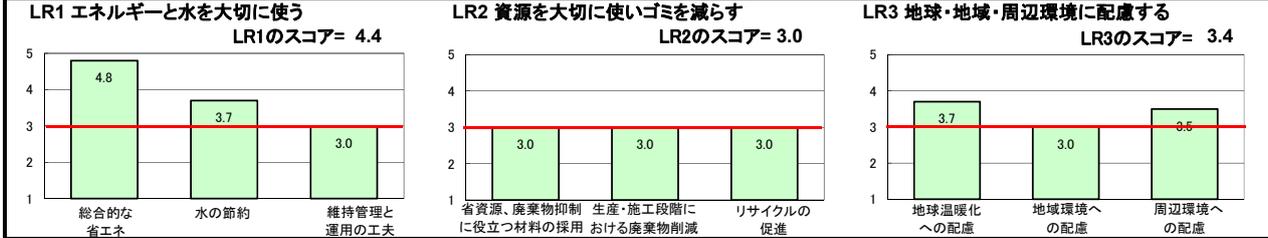


## 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

### Q 環境品質



### LR 環境負荷低減性



## 3 設計上の配慮事項

### 総合

「まちかどモデル 朝比奈」は建売ながら高い性能・維持管理性を実現すると共に機械だけでなく自然エネルギーを活用することで住み心地の良い家としています。また緑化・オープン外構・周囲との調和により街並みの底上げを図っています。

### その他

利用価値・資産価値が高く、地球環境にやさしい家づくり・まちづくりを適正価格で実現し、広く普及させていくことを目指しています。

### Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

適切な開口計画により自然光での採光を実現しております。特にリビングは南面からの大開口による明るさの確保をしております。また通風計画により自然風により心地よい通風を計画しております。

### Q2 長く使い続ける

耐久性・耐震性・維持管理性は性能表示の最高等級としました。定期点検を行うなど手入れをして長持ちさせる配慮もしています。

### Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

建物の色彩・形状に周囲との調和性を持たせています。またオープン外構、多様な植栽計画による周囲への配慮もしています。

### LR1 エネルギーと水を大切に使う

一次エネルギー消費量等級5相当で基本性能を確保しました。計画的な窓計画により夏季には自然風を利用して涼をとる、南面の開口の大型化により冬季には日射熱を利用して暖をとる設計としています。

### LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

窓業系サイディング・グラスウール断熱材など省資源・廃棄物抑制に役立つ材料を採用しています。

### LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

従前の地形を改変しないことで既存の自然環境の保全に貢献しています。計画的な緑化や舗装面積の抑制など周辺の温暖環境改善にも配慮しています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (環境品質), L: Load (環境負荷), LR: Load Reduction (環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (環境効率)

■CASBEE全体の表記ルールに従えば、CASBEE-戸建(新築)の場合、BEE<sub>戸</sub>、Q<sub>戸</sub>、LR<sub>戸</sub>などとすべきであるが、本シート上では簡略化のためHを省略した

■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは住宅の部材生産・建設から居住、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量であり、ここでは住宅の寿命年数と延床面積で除した値を示す

■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q<sub>戸</sub>2、LR<sub>戸</sub>1中の住宅の寿命、省エネルギーなどの項目の評価結果から自動的に算出される(「戸建標準計算」の場合)

■ライフサイクルCO<sub>2</sub>の算定条件等については、マニュアルおよび「CO<sub>2</sub>計算」シートを参照された



### 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

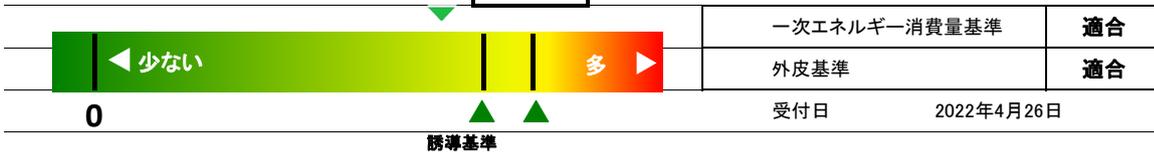
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 **個人住宅**

#### 建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 **5**

##### ■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 21 %削減



##### ■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

一次エネルギー消費量等級5相当で基本性能を確保しました。

定期点検を行うなど手入れをして長持ちさせる配慮をしています。

#### 健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【健康・安心】 **5**

##### ■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

外皮平均熱貫流率0.87以下、冷房期の平均日射熱取得率2.8以下として等級4を取得しています。

##### ■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

ホルムアルデヒド発散等級3の建材を使用し、局所換気対策として機械換気設備を設置しています。

##### ■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 **あり**

計画的な窓計画により夏季には自然熱を涼をとり、南面の開口の大型化により冬季には日射熱を利用して暖をとる設計としています。

#### 防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防 災】 **5**

##### ■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

耐震等級、劣化対策等級及び維持管理対策等級にて最高等級を取得しています。

敷地内の避難ルートの確保及びオープン外構・隣地離隔距離の確保により見通しや隣接住戸への侵入に配慮しています。

#### 地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 **3**

##### ■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

近隣のまちなみに配慮した色彩・形状とし、調和するよう計画しています。

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入

# CASBEE<sup>®</sup>横浜[戸建] | 評価結果 | 4-008



CASBEE横浜[戸建] (2022年版)

個人住宅

バージョン : CASBEE横浜[戸建]2022年版v1.0

| スコアシート                      |          |     |      |            |
|-----------------------------|----------|-----|------|------------|
| 配慮項目                        | 重点項目     | 評価点 | 重み係数 | 全体         |
| <b>QH</b> すまいの環境品質          |          | -   | -    | <b>3.4</b> |
| <b>QH1</b> 室内環境を快適・健康・安心にする |          | -   | 0.45 | <b>3.0</b> |
| 1 暑さ・寒さ                     |          | 3.0 | 0.50 | 3.0        |
| 1.1 基本性能                    |          | 4.0 | 0.50 | -          |
| 1 断熱等性能の確保                  | 健康・安心    | 4.0 | 0.80 | -          |
| 2 日射の調整機能                   | 健康・安心    | 4.0 | 0.20 | -          |
| 1.2 夏の暑さを防ぐ                 |          | 3.0 | 0.25 | -          |
| 1 風を取り込み、熱気を逃がす             |          | 5.0 | 0.50 | -          |
| 2 適切な冷房計画                   |          | 1.0 | 0.50 | -          |
| 1.3 冬の寒さを防ぐ                 |          | 1.0 | 0.25 | -          |
| 1 適切な暖房計画                   |          | 1.0 | 1.00 | -          |
| 2 健康と安全・安心                  |          | 3.0 | 0.30 | 3.0        |
| 2.1 化学汚染物質の対策               | 健康・安心    | 5.0 | 0.25 | -          |
| 2.2 適切な換気計画                 | 健康・安心    | 3.0 | 0.25 | -          |
| 2.3 犯罪に備える                  | 健康・安心    | 1.0 | 0.25 | -          |
| 2.4 災害に備える                  | 防災       | 3.0 | 0.25 | -          |
| 3 明るさ                       |          | 3.0 | 0.10 | 3.0        |
| 3.1 屋光の利用                   |          | 3.0 | 1.00 | -          |
| 4 静かさ                       |          | 3.0 | 0.10 | 3.0        |
| <b>QH2</b> 長く使い続ける          |          | -   | 0.30 | <b>3.9</b> |
| 1 長寿命に対する基本性能               |          | 4.2 | 0.50 | 4.2        |
| 1.1 躯体                      | 防災       | 5.0 | 0.30 | -          |
| 1.2 外壁材                     |          | 3.0 | 0.10 | -          |
| 1.3 屋根材、陸屋根                 |          | 3.0 | 0.10 | -          |
| 1.4 自然災害に耐える                | 防災       | 5.0 | 0.30 | -          |
| 1.5 火災に備える                  |          | 3.0 | 0.20 | -          |
| 1 火災に耐える構造                  |          | 3.0 | 0.65 | -          |
| 2 火災の早期感知                   |          | 3.0 | 0.35 | -          |
| 2 維持管理                      |          | 5.0 | 0.25 | 5.0        |
| 2.1 維持管理のしやすさ               |          | 5.0 | 0.65 | -          |
| 2.2 維持管理の計画・体制              |          | 5.0 | 0.35 | -          |
| 3 機能性                       |          | 2.5 | 0.25 | 2.5        |
| 3.1 広さと間取り                  |          | 3.0 | 0.50 | -          |
| 3.2 バリアフリー対応                |          | 2.0 | 0.50 | -          |
| <b>QH3</b> まちなみ・生態系を豊かにする   |          | -   | 0.25 | <b>3.6</b> |
| 1 まちなみ・景観への配慮               | 地域・まちづくり | 4.0 | 0.30 | 4.0        |
| 2 生物環境の創出                   |          | 2.9 | 0.30 | 2.9        |
| 2.1 敷地内の緑化                  | 地域・まちづくり | 4.0 | 0.65 | -          |
| 2.2 生物の生息環境の確保              | 地域・まちづくり | 1.0 | 0.35 | -          |
| 3 地域の安全・安心                  | 防災       | 5.0 | 0.20 | 5.0        |
| 4 地域の資源の活用と住文化の継承           |          | 3.0 | 0.20 | 3.0        |
| <b>LRH</b> すまいの環境負荷低減性      |          | -   | -    | <b>3.6</b> |
| <b>LRH1</b> エネルギーと水を大切に使う   |          | -   | 0.35 | <b>4.4</b> |
| 1 総合的な省エネ                   |          | 4.8 | 0.75 | 4.8        |
| 1.1 躯体と設備による省エネ             | 省エネルギー性能 | 5.0 | 0.90 | -          |
| 1.2 家電・厨房機器による省エネ           | 省エネルギー性能 | 3.0 | 0.10 | -          |
| 2 水の節約                      |          | 3.7 | 0.15 | 3.7        |
| 2.1 節水型設備                   |          | 4.0 | 0.75 | -          |
| 2.2 雨水の利用                   |          | 3.0 | 0.25 | -          |
| 3 維持管理と運用の工夫                |          | 3.0 | 0.10 | 3.0        |
| 3.1 住まい方の提示                 | 省エネルギー性能 | 3.0 | 0.50 | -          |
| 3.2 エネルギーの管理と制御             | 省エネルギー性能 | 3.0 | 0.50 | -          |
| <b>LRH2</b> 資源を大切に使いゴミを減らす  |          | -   | 0.35 | <b>3.0</b> |
| 1 省資源、廃棄物抑制に役立つ材料の採用        |          | 3.0 | 0.60 | 3.0        |
| 1.1 構造躯体                    |          | 3.0 | 0.30 | -          |
| 1 木質系住宅                     |          | 3.0 | 1.00 | -          |
| 2 鉄骨系住宅                     |          | 3.0 | -    | -          |
| 3 コンクリート系住宅                 |          | 3.0 | -    | -          |
| 1.2 地盤補強材・地業・基礎             |          | 3.0 | 0.20 | -          |
| 1.3 外装材                     |          | 3.0 | 0.20 | -          |
| 1.4 内装材                     |          | 3.0 | 0.20 | -          |
| 1.5 外構材                     |          | 3.0 | 0.10 | -          |
| 2 生産・施工段階における廃棄物削減          |          | 3.0 | 0.30 | 3.0        |
| 2.1 生産段階(構造躯体用部材)           |          | 3.0 | 0.33 | -          |
| 2.2 生産段階(構造躯体用以外の部材)        |          | 3.0 | 0.33 | -          |
| 2.3 施工段階                    |          | 3.0 | 0.33 | -          |
| 3 リサイクルの促進                  |          | 3.0 | 0.10 | 3.0        |
| 3.1 使用材料の情報提供               |          | 3.0 | 1.00 | -          |
| <b>LRH3</b> 地球・地域・周辺環境に配慮する |          | -   | 0.30 | <b>3.4</b> |
| 1 地球温暖化への配慮                 |          | 3.7 | 0.33 | 3.7        |
| 2 地域環境への配慮                  |          | 3.0 | 0.33 | 3.0        |
| 2.1 地域インフラの負荷抑制             |          | 3.0 | 0.50 | -          |
| 2.2 既存の自然環境の保全              |          | 3.0 | 0.50 | -          |
| 3 周辺環境への配慮                  |          | 3.5 | 0.33 | 3.5        |
| 3.1 騒音・振動・排気・排熱の低減          |          | 3.0 | 0.50 | -          |
| 3.2 周辺温熱環境の改善               |          | 4.0 | 0.50 | -          |